

死亡災害ゼロ・アンダー190 伊勢

令和8年
10月号

令和8年 労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
速 報 値

前年より労働
災害が増加！！



伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和8年に発生した、休業4日以上之死傷者数（新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く。）は、**死亡者数は0人（前年より1人減）、休業4日以上之死傷者数は140人（前年より14人増）**となっています。

業種別に見ると、**製造業が34人（前年より6人増）**と最も多くなっています。製造業の中でも、特に食料品製造業（13人）が労働災害の発生数が多くなっています。

管内の労働災害事例

【高温・低温の物との接触 休業4日以上】
工事現場にて、草刈り機を使用して除草作業をしていたところ、作業場所が影のない場所だったため、熱中症を発症した。
気象庁によると、当時の気温は32.6℃であった。

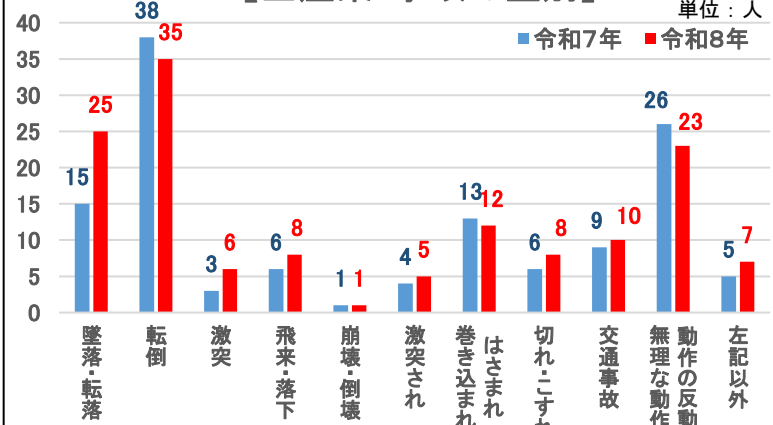


（イメージ図）

【令和8年 休業4日以上之死傷災害発生状況 伊勢署】

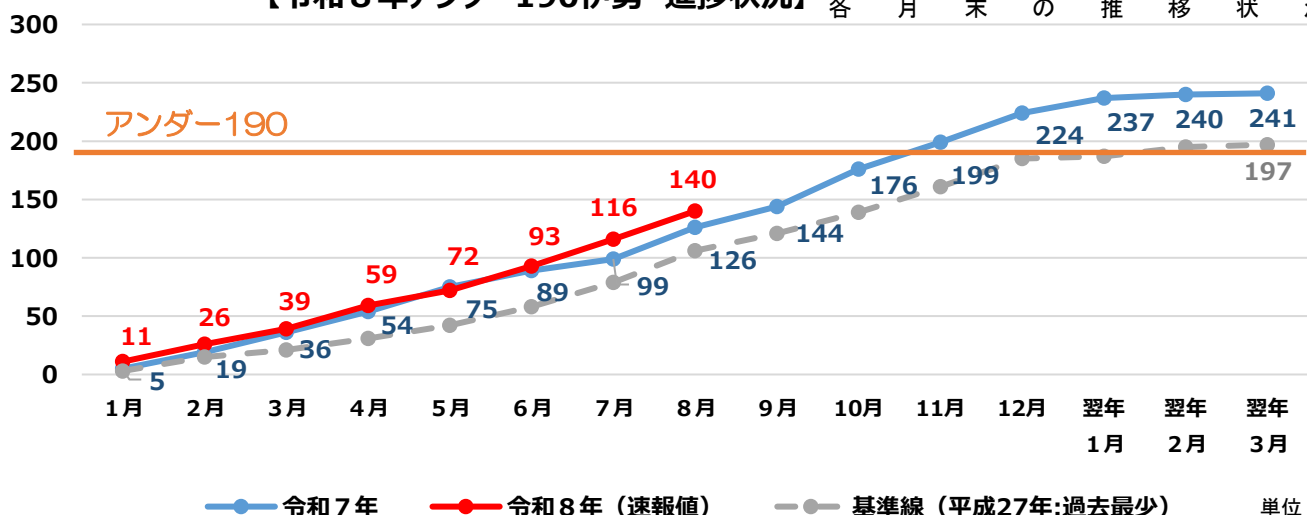
全 業 種	令 和 7 年		令 和 8 年		前 年 比	
	死 亡	死 傷	死 亡	死 傷	(死 傷)	
全 業 種	1	126		140	+14	+11.1%
製 造 業		28		34	+6	+21.4%
建 設 業		13		17	+4	+30.8%
道路貨物運送業		7		4	-3	-42.9%
林 業		1		1	±0	±0.0%
小 売 業		18		22	+4	+22.2%
社会福祉施設		13		22	+9	+69.2%
旅 館 業		11		8	-3	-27.3%

【全産業・事故の型別】



【令和8年アンダー190伊勢 進捗状況】

休業4日以上之死傷者数
各月末の推移状況





労働災害が増加しています

「慣れ」と「思い込み」が事故を招く！ 基本ルールの徹底で労働災害ゼロを目指しましょう

三重県内の労働災害発生状況（令和8年8月末現在）

休業4日以上
の死傷者数

1,373人

前年同期比

▲+38人（+2.8%）

死亡者数

6人

前年同期比

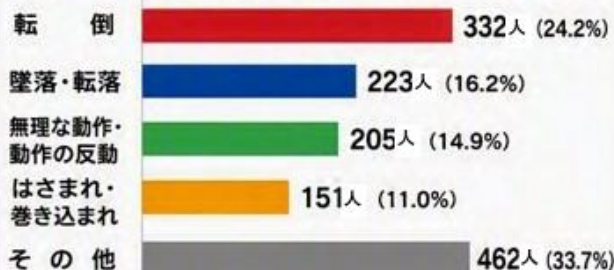
▲+2人

前年同期の
死亡者数

4人

休業4日以上死傷者数は、前年同期より38人増加しています。
死亡者数は6人となり、前年同期より2人増加しています。

発生の多い事故の型（休業4日以上死傷災害）



上記4種類で全体の約66%を占めています。

① 転倒災害防止



332人（最多）

【対策】

- ✓ 通路の確保
- ✓ 整理整頓の徹底
- ✓ 走らない・急がない
- ✓ 手すりの活用

② 墜落・転落災害防止



223人

【対策】

- ✓ フルハーネスの着用
- ✓ 開口部の養生
- ✓ 作業床の点検
- ✓ 足元の安全確認

③ 無理な動作・動作の反動防止（腰痛予防）



205人

【対策】

- ✓ 台車や補助具の活用
- ✓ 重量物は複数人で運ぶ
- ✓ 作業姿勢の改善
- ✓ 作業前の準備運動

④ はさまれ・巻き込まれ災害防止



151人

【対策】

- ✓ 機械の停止を確認してから作業
- ✓ ロックアウトの実施
- ✓ 防護柵やカバーの使用
- ✓ 清掃・点検時の起動防止

死亡災害も発生しています

令和8年は、次のような事故で死亡災害が発生しています。



感電



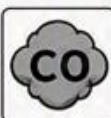
墜落・転落



激突され



飛来・落下



一酸化炭素中毒

「少しだけ」「いつもどおり」が重大災害につながります！

今日の安全チェック！



KYを
実施した



危険箇所を
確認した



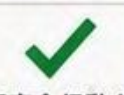
保護具を
着用した



安全設備を
使用した



仲間と
声をかけた



不安全行動を
しない

あせるな

いそぐな

おこたるな

三重労働局 労働基準部 健康安全課



お問合せ先 伊勢労働基準監督署 安全衛生課

TEL 0596-28-2164

伊勢労働基準監督署からのお知らせ 検索

